

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和04年08月18日

計画の名称	韮地区街なみ環境整備計画													
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	福山市													
計画の目標	伝統的な街なみと歴史的風致を残しながら，安全で快適な生活環境を整備するとともに，地域の憩いと交流の場を創出する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		780	A	777	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.38	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初		H33末
1	居住人口の減少率を低下させ住みよいまちづくりを目指す。 前年度の居住人口の減少率を低下させる。 （減少率）＝（1－（当該年度居住人口÷前年度居住人口））×100	-3%	%	-1%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	福山市	直接	福山市	-	-	鞆地区街なみ環境整備事業	町並み保存拠点施設整備，防災広場整備，防火水槽整備，案内看板等	福山市	■	■	■	■	■	777	1.3	-
											小計						777		
											合計						777		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	福山市	直接	福山市	-	-	鞆地区街なみ環境整備事業	防災広場整備	福山市	■	■				1	-	
		町並み保存と防災機能確保を両立する。																	
	C16-002	住宅	一般	福山市	間接	福山市	-	-	鞆地区街なみ環境整備事業	消火栓ホース格納庫	福山市			■	■	■	2	-	
		消防車の進入が困難な場所などに設置することで、伝統的な街なみと、安全で快適な生活環境が整備できる。																	
											小計						3		
											合計						3		

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福山市社会資本総合整備計画評価委員会を開催し，評価を行う。	2 0 2 2 年（令和 4 年）8 月 1 8 日
	公表の方法
	市ホームページ

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	耐震性貯水槽を 2 基整備し，地域の安心・安全に繋げた。また，町並み保存拠点施設「鞆てらす」を整備し，伝統的建造物群保存地区における建造物等の修理・修景や鞆町内の空き家の活用の相談窓口，地域住民・来訪者の交流の場，鞆の歴史・文化などの紹介の場として，賑わいの拠点づくりを図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	鞆地区の活性化に向けては，県や市が実施している他の事業の進捗や地域住民・事業者の協力が不可欠である。本整備計画に基づく事業などに取り組む中で，県・市，地域住民との円滑な連携・協力体制が形成され，山側トンネル及び関連事業，交通・交流拠点，ふれあい広場などの事業に着手することができた。 また，グリーンスローモビリティによるタクシー・バス事業が開始されるなど，まちづくりに資する様々な事業が新たに動き始めた。

○ 特記事項（今後の方針等）

町並み保存拠点施設「鞆てらす」を新たな核に，町並み保存の推進や地域住民と来訪者の交流の促進などを図るとともに，2 0 2 2 年度（令和 4 年度）からの，「鞆地区街なみ環境整備計画（第 2 期）」に基づく，防災広場や耐震性貯水槽の整備，道路美装化などの着実な進捗を図り，鞆地区全体の活性化につなげる。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	人口減少率		
	最 終 目標値	-1%	様々な事業の総合的な実施によって，人口減少率に係る効果が期待できるが，街なみ環境整備事業として，一定の整備を行ったものの，現時点では，車の活性化に向けたまちづくりが本格化していく過程にあり，効果を発現させる期間として十分でなかったため。
	最 終 実績値	-3%	